

第 1 3 回例会報告 (10月7日)

【 出席 報告 】

- ・ 会員数 62名 ・ 出席数 38名 ・ 欠席数 24名
 ・ 当日出席率 67.92% ・ 前々回修正出席率 100% 7回目
 < 欠席会員 > 天野、青木、原(竜)、原田、檜垣(巧)、平尾、菅、冠、近藤(正)、松木、宮本、
 佐々木、白石(洋)、十河、竹田、渡邊(一)、矢野
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、中川、坂本、高木、宇高
 < 9 / 16欠席補填 > (9/6今治北)重松、(9/7今治南)越智(務)、(9/13今治北)佐藤、(9/14
 IAC)佐々木、(9/21今治南)十河、(9/27松山北)檜垣(巧)、松木、宮本、玉井、
 (9/28今治南)菅、(9/28高松中央)竹田

会長報告・新潟・福井への災害義援金は当クラブを含め地区内42クラブから1,983,000円集まり、地区からの義援金を加えて2,500,000円をガバナー会に送金したそうです。

幹事報告・10月2日(土)、東予RC創立30周年記念式典に5名で出席しました。

・ 回覧物：ロータリアン講師派遣・教員生徒職場体験受入事業所リスト、米山事業報告書、米山梅吉記念館館報、他クラブ週報、他

村上敬朋70周年実行委員長より記念式典プログラムの説明がありました。なお、当日は記念撮影のため、17:30集合厳守をお願いしますとのことです。

田中広報委員長・FMバリバリで10月11日(月)13:30~14:00まで飯会員とご一緒にロータリーについて語った番組が放送されますので、是非お聴きください。

川上会員・築城400年祭記念事業の推進委員長をしていますが藤堂高虎公銅像建立・鉄門再建ではご無理を申し上げ、ご協力に感謝します。9月26日に先ず、銅像を無事建立できました。

3分間スピーチ / 玉井会員・家では仕事の話をしていないことにしています。妻には、あなたは外面は良いが内には厳しいと叱られている。解かっているのだが、妻にはなかなか優しく言えない。女性は色々な情報をもっている。今後は、妻にはじっくり話を聞きたいと思っています。

外部卓話 元陸上自衛隊東部方面総監 重松恵三氏 「わが国の脅威と防衛」
 『38年間自衛隊に務め、郷里に帰って3年になる。現代の怖いものは「地震、火事、風(台風)、テロ、戦争」と言われる。3年前の米国の同時多発テロ以降、「新しい脅威」という言葉が世界を覆っている。テロリストが大量破壊兵器を使うのが「新しい脅威」だ。日本は大量破壊兵器2種(原爆とサリン)の被害を受けた珍しい国だ。その後、日本は有効な対応を出来ていないが、米国は同時多発テロ以後、3つの点で戦略変更をして対応した。本土防衛優先 先制攻撃 核の使用(すでに小型核兵器も開発している)もある(原則不使用の変更)。ロシア、仏なども新しい対応をしている。東西冷戦は終わったといわれるが、終わっていない地域がわが国周辺の北東アジアだ』と重松氏は語り、さらに「アジア太平洋地域における主な兵力の状況」、「主要国の兵力」、「わが国の防衛力の変化」、「主要国の防衛費の推移」、「北朝鮮のミサイル」、「中国のミサイル」を具体的数字やグラフ・地図など使って分析し、わかりやすく解説してくれました。『現在、わが国は

米国とやっと手を結ぶことによって軍事バランスを保っている。主要国の近年の防衛費は伸びているが、伸びていないのは日本だけ。“右肩下がりに頭打ち”と言われる。その国の防衛費(防衛に関わる人、金、物)がその国の安全、国民の生命・財産を守ることに政府がどれだけ努力しているかのバロメーターになる。最も大事な国益とは国の安全だと思ふ』と締め括って内容の濃い卓話を終えられました。

< ゲスト > 元陸上自衛隊東部方面総監 重松恵三氏



次回例会 (10月16日)

【 今治ロータリークラブ創立70周年記念式典 】

日時 ; 10月16日(土) 18:30~19:20 記念式典、19:30~21:00 祝賀会
 場所 ; 今治国際ホテル2階「真珠の間」
 記念撮影のため、17:30に「真珠の間」にご集合下さい。

本式典は10月14日(木)例会の振替です。